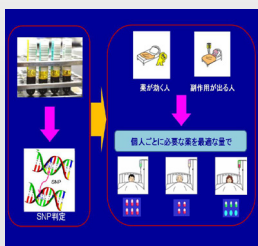


## 夏休みファーマカレッジ2026

### 体験してみよう！「未来の医療に貢献する薬学のチカラ」

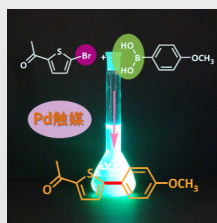
人が健康に過ごすためには、病気を治療・予防する薬が欠かせません。からだの仕組みやからだの中の分子の動きを調べることは、病気の原因を探り、新しい薬を設計するうえでとても重要です。また、病気に効果のある化学物質を探索する方法や薬を安定的に供給する化学合成法を開発する必要があります。薬の化学構造や剤形の改良も、効果の高い薬を作るには有効です。さらに、個人の遺伝子を調べることで、体質や病気のリスクを知ることができ、病気そのものを予防することにも繋がります。静岡県立大学薬学部・夏休みファーマカレッジに参加して、「未来の医療に貢献する薬学のチカラ」を体験してみませんか？

#### くすり効くか遺伝子から予測しよう



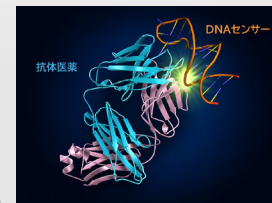
生まれつき薬の効果が強く出る人や弱く出る人がいます。その原因について分子生物学の手法を使って調べてみよう。

#### ノーベル化学賞を取った反応を実際に体験！



医薬品合成にも広く利用される鈴木-宮浦カップリング反応を用いて、「光る分子」を作ってみよう。

#### DNAでバイオ医薬品をセンシングしてみよう



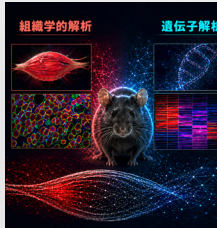
抗体医薬を認識するDNAセンサーをコンピュータでデザインし、実際に蛍光により分析してみよう。

#### 医薬品製剤を造ってみよう！



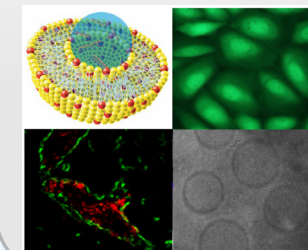
医薬品製剤はどのようにして造られているのでしょうか？実際に錠剤、カプセル剤を造って、その特性を調べてみましょう。

#### 筋肉はなぜ壊れるのか？ — 病気の原因を見てみよう —



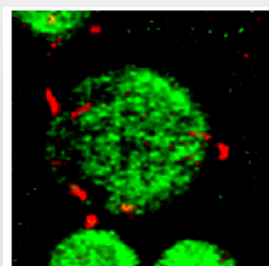
筋ジストロフィーのモデル系を用いて、筋組織の構造変化と遺伝子解析を行い、病態発症の仕組みを観察しましょう

#### mRNA医薬を作ってみよう！



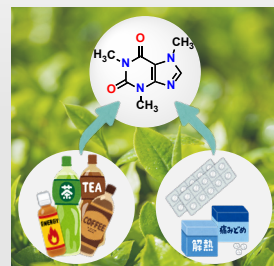
mRNA医薬の技術は、新型コロナウイルスのワクチンに使われています。mRNA医薬を作り、タンパク質ができる様子を観察してみましょう。

#### 体を守る免疫細胞の働きを見てみよう



体内に侵入した病原体は免疫細胞によって取り除かれます。免疫細胞が異物を取り込む様子を観察してみましょう。

#### 植物由来の有用な成分を取ろう



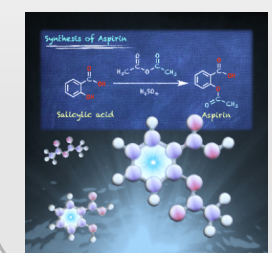
植物にはヒトの健康に対して有効な成分が多数含まれています。お茶をはじめとした身近な飲み物に含まれるカフェインを実際に取り出してみましょう。

#### 院内特殊製剤・リドカインクリームを作ろう



病院では市販されていない薬を特別に作るがあります。実際に病院で作られているクリームを作ってみましょう。

#### 市販薬を分析しよう



薬はどのように作られるのだろうか？普段何気なく使っている薬を、自らの手でつくり出し、最先端の機器をつかって分析してみよう。

#### ●募集要項

- 募集人員： 高校生 約 80 名  
(静岡県内の高校に在学し、2日間ともに参加可能な方)
- 開催期間： 令和8年8月6日(木)、7日(金)  
両日ともに 9:30~17:00 (予定)
- 開催場所： 静岡県立大学薬学部  
(静岡市駿河区谷田 52-1 JR 草薙駅から徒歩 15 分)
- 費用： 傷害保険料等として 1,000 円を当日徴収します。  
昼食は原則持参をお願いします。
- 応募方法： 下記URL (もしくは右のQRコード) から申し込んでください。  
<https://forms.gle/SqPViBxg91ufn9RP8>
- 応募期限： **令和8年6月26日(金) 必着**  
\* 応募多数の場合には選考を行い、7月上旬頃通知します。

#### ●問い合わせ先

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1  
静岡県立大学薬学部ファーマカレッジ2026事務局 (学生室薬学部担当)  
TEL: 054-264-5009 (直通)  
<http://w3pharm.u-shizuoka-ken.ac.jp>

